

手術センター

1. 概要

2019年4月に、手術センター棟が開設した。これにより手術室が13室から16室体制となり、緊急手術への対応強化及び手術待ち日数の短縮に貢献している。

手術センターは、一人一人の患者さんに最良の手術が行われるよう各診療科・麻酔科医・病棟及び手術センターの看護師が連携を図っている。当センターでは、地域や患者のニーズに応えるべく以下の特徴及び設備を整えている。また、超緊急枠を設け、全科の超緊急手術に対応できるようにしている。

① 高度先進医療の施行

- a 内視鏡下手術：腹腔鏡、胸腔鏡、膀胱鏡、関節鏡、耳鼻科内視鏡、神経内視鏡
- b ロボット支援下手術（ダヴィンチ）：外科、産婦人科、泌尿器科、呼吸器外科
- c 大動脈瘤に対するステント留置術
- d O-arm 透視下に行う脊椎等の整形外科手術
- e 不妊症に対する産婦人科手術
- f 移植手術：腎移植、副甲状腺移植
- g 顕微鏡下手術：脳神経外科、耳鼻いんこう科、眼科、整形外科
- h ナビゲーション支援下手術：脳神経外科、耳鼻いんこう科
- i 脳死臓器提供手術

② 総合周産期母子医療センターの要望に応じ、30分以内に開始する超緊急手術に対応

③ 心臓病、肺疾患、肝疾患、腎疾患等重い合併症を有するハイリスク患者手術に対応

④ 研修機関病院として、研修医、医学生、看護学生、救命救急士等の見学や実習

⑤ 手術診療科 18（内科、一般外科、小児外科、呼吸器外科、心臓外科・血管外科、移植外科、整形外科、リウマチ科、形成外科、脳神経外科、小児科、産婦人科、産婦人科（生殖医療）、耳鼻いんこう科、眼科、皮膚科、泌尿器科、歯科口腔外科）

⑥ 手術室 16（バイオクリーン・ルーム1室、採卵室1室、ハイブリット手術室1室、ダヴィンチ手術室1室、内視鏡手術室1室）

⑦ 空気清浄度

- a クラス100（1室）：整形外科で使用
- b クラス1000（1室）：呼吸器外科、心臓外科・血管外科で使用
- c クラス10000（14室）

⑧ スタッフ 看護師56名（2交代制で、夜勤者2名、自宅待機2名体制）

2019年度の主な実績としては、ロボット支援下手術（ダヴィンチ）を計181例施行した。また、外科・産婦人科・泌尿器科等で、大幅に手術数を増やした。2019年度から、血管撮影及びCT撮影のできるハイブリット手術室（1室）、ダヴィンチ手術室（1室）、内視鏡手術室（1室）が本格稼働している。新型コロナウイルスに感染した患者の手術にも対応できるよう体制を整えている。

（センター長 雄山 博文）

2. 活動報告

(1) 手術件数

診療科	件数(件)
一般外科	1,620
呼吸器外科	168
心臓血管外科	118
小児外科	141
移植外科	35
整形外科	1,538
リウマチ科	24
形成外科	8
脳神経外科	380
産婦人科	1,278
耳鼻いんこう科	612
皮膚科	75
泌尿器科	652
眼科	815
歯科口腔外科	487
生殖医療	301
内科	2
小児科	0
その他	3
計	8,257

麻酔別	件数(件)
全身麻酔	4,124
静脈麻酔	196
腰椎麻酔	1,068
局所麻酔	376
伝達麻酔	1,890
無麻酔	458
その他	260
計	8,372
(うち緊急手術)	1,204
(割合)	14.38%

(2) 腹腔鏡・胸腔鏡・関節鏡手術件数

診療科及び術式	件数(件)
一般外科	558
うち、ロボット支援下直腸悪性腫瘍手術	19
うち、ロボット支援下胃悪性腫瘍手術	16
呼吸器外科	96
うち、ロボット支援下肺悪性腫瘍手術	2
小児外科	80
整形外科	122
リウマチ科	1
産婦人科	487
うち、腹腔鏡下傍大動脈リンパ節郭清術(先進医療)	2
うち、腹腔鏡下広汎子宮頸部摘出術(先進医療)	1
うち、ロボット支援下子宮悪性腫瘍手術	37
うち、ロボット支援下腔式子宮全摘出手術	97
泌尿器科	152
うち、ロボット支援下前立腺悪性腫瘍手術	62
うち、ロボット支援下腎悪性腫瘍手術	22
うち、ロボット支援下膀胱悪性腫瘍手術	11
その他	3
計	1,499